

もっと住み良い

岩見沢のまちづくり市長と話してみました

岩見沢の素敵だなと思うことや、皆さんの地域活動の話、まちづくりの話など、たくさんの方が市長と話しています。また、出されたご意見はできる限り市民の声として市の仕事にいかしていきます。

市長室開放・移動市長室から皆さんの意見を紹介します



第3子目以降の児童にかかる保育料の無料化など、岩見沢は子育て支援に関する施策が充実しており、住みやすいまちであると感じています。今後も積極的な支援策を打ち出して欲しいと思います。女性フランスなどのヨーロッパは、少子化対策も含めた中で、政府だけでなく企業や社会全体で子育てに関する手厚い保障を行なっています。私は、小・中学生にかかる医療費、教育費助成の更なる拡充を図っていきたく考えています。それに伴い財政運営上、他の事業や施策にしわ寄せが出てきますし、市民の皆さんの理解と協力を得ながら施策を打ち出していくこととなりますが、全国に先駆けて岩見沢から少子化対策を推し進めていきたく考えています。市長
岩見沢において日本一の特産品を開発して、全国にPRすることで、まちを活性化させてほしい。生徒
岩見沢は平成18年産の米と白菜の収穫量が全道一、たまねぎは全道4位であり、基幹産業は農業です。私も釧路市との産地間交流をはじめ、東京都板橋区でのPR、さらには中国市場を狙った戦略など様々な取り組みを進めていますが、まずは地元市民が地元のものを消費することで、特産品として育て、市民の皆さんで盛り上げていく運動を進めなければならないと思います。これからの時代を担う皆さんには、どんどん声を出して盛り上げて欲しいと思います。市長

問合せ先 市秘書課

●●●後期高齢者医療制度(長寿医療制度)のお知らせ●●●

給付を受けるために、申請が必要なもの

後期高齢者医療制度では、病気やけが、死亡に関して給付を行なっています。給付を受ける際には、申請が必要なものがあります。

●高額療養費

初回のみ、申請が必要になり、2回目以降の手続きは必要ありません。なお、申請をしていない方が高額療養費の該当になった場合は、北海道後期高齢者医療広域連合より申請書が送付されますので、手続きを行なってください。

●葬祭費

被保険者が死亡した場合に、申請により葬祭を行なった方に30,000円が支給されます。

●医療費をいったん全額自己負担したとき

次の場合は、医療費をいったん全額自己負担しますが、申請により自己負担を除いた額が療養費として支給されます。

- ▶治療用装具を購入したとき
- ▶やむを得ず被保険者証を提示できずに診療を受けたとき
- ▶医師が必要と認めたあんま、はり、きゅう、マッサージなどを受けたとき
- ▶海外で診療を受けたとき

●限度額適用・標準負担額減額認定

非課税世帯の方が入院する場合に、この適用・認定を受けると、入院時の医療費が自己負担限度額までとなり、食事代も減額になります。食事代は、やむを得ない理由がない場合には、差額を戻すことができませんので、入院前、または入院期間中など、医療機関等への支払い前に申請をしてください。なお、申請は代理の方でも可能です。

申請・問合せ先 市高齢・介護室医療給付係